

定例会報告

日 時 2014年2月2日(日) 10:00~14:20 天候雨のち晴れ
活動場所 暮らしの森 大坂池南のクズ・ササ原
作業内容 大坂池南斜面の旧耕地の再整備のためのクズ・ササ除去あとの根取り除き作業
参加者 会員 13名 市職員 1名 合計 14名

- 平和公園の水たまりにアカガエルの卵がみられ、オオタカの鳴き声が聞こえるようになったこの頃ですが今日の朝は雨模様。
- 本日の定例活動開始時参加者は 10 名の精鋭メンバー、本日の作業説明・滝川代表から「猫が洞池の 5 回目のゴミ拾い 3月1日(土)午前」の呼びかけがあり、作業開始。
- 本日の作業は、大坂池南斜面の旧耕地の再整備計画に伴う作業です。12月に定例活動と企業会員のみなさんとでクズ・ササの除去をしてみちがえるような段々畑のかたちが見えるようになった大坂池南の旧耕地、その後、市が1月にバックホーで根切り掘り返し残った「根っこ」の取り除きです。再整備された耕地には果樹園づくりや3月には「郷土種子を活用したなごやの緑化及び生物多様性保全推進協議会」で地域性苗木を植える予定です。
- さっそく雨のなか作業を開始しますが、ぬかるんだ粘土に足をとられて悪戦苦闘、開始後あらたに参加者が増加して心強い体制となりました。皆で太いクズの根やササの絡まった根を次々と取り除いてあちこちの根っこの山ができていきます。
- 作業中においしそうなヤマイモの自然薯が出てきたり、ツクシがあったりするなか昼休憩をはさんで、計4回、トラックで取り除いた「根っこを」搬出し、きれいに晴れてきた空を仰いで作業終了となりました。



雨の中の作業



トラックに積み込んで



きれいになりました



太く長いクズの根



ツクシも春の準備



自然薯も出てきました

次の活動は3月2日(日)天白溪湿地と周辺の手入れを予定しています